

宇部・山陽小野田消防局 地球温暖化対策実行計画取組状況

≪目的≫

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、宇部・山陽小野田消防局の事務及び事業に関し、環境への負荷を軽減し、自ら温暖化防止に具体的に取り組むことを目的とします。

≪実行期間≫

平成29年度（2017年度）から平成33年度（2021年度）までの5年間

≪数値目標の取組状況≫

○コピー用紙使用量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成28年度）使用量：448,143枚

実行期間／年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
使用量(枚)	420,288				
基準年度からの削減率	6.2%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○ごみの排出量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成29年度）使用量：13,096kg

実行期間／年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
排出量(kg)	13,096				
基準年度からの削減率					

※削減率＝（基準年度排出量－実行年度排出量）÷基準年度排出量×100

※平成28年度はごみの排出量の集計を行っていないため、平成29年度を基準年度とします。

○車両燃料使用量

【目標：5%以上削減】 ※基準年度（平成28年度）使用量：81,934ℓ

実行期間／年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
使用量(ℓ)	80,821				
基準年度からの削減率	1.4%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○電気使用量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成 28 年度）使用量：719,482 kWh

実行期間／年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
使用量 (kWh)	736,092				
基準年度からの削減率	-2.3%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○ガス使用量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成 28 年度）使用量：20,389.2 m³

実行期間／年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
使用量 (m ³)	25,605.1				
基準年度からの削減率	-25.6%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○水道使用量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成 28 年度）使用量：11,557 m³

実行期間／年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
使用量 (m ³)	12,302				
基準年度からの削減率	-6.4%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○灯油使用量

【目標：10%以上削減】 ※基準年度（平成 28 年度）使用量：1,609 ℓ

実行期間／年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
使用量 (ℓ)	2,760				
基準年度からの削減率	-72%				

※削減率＝（基準年度使用量－実行年度使用量）÷基準年度使用量×100

○エコ通勤の実施

【目標：毎月1回、エコ通勤に努める】

実行期間／年	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
通勤人数（人）	3,080				
エコ通勤人数（人）	893				
実施率	28.9%				